

フジクラ健康保険組合加入者の皆様へ

## 「オンライン禁煙外来」費用補助のご案内

フジクラ健康保険組合

フジクラ健保は、「オンライン禁煙外来」費用補助(個人負担3割・健保負担7割)を再度実施しますので下記の通りご案内します。

「オンライン禁煙外来」は、スマートフォンを活用しテレビ電話で医師による診察を受けていただき、必要な方に対して禁煙補助薬を処方する2か月間のプログラムです。

### <「オンライン禁煙外来」費用補助の実施内容>

- ・対象は、フジクラ健保の加入者のうち日本国内居住20歳以上で禁煙の意思がある方です。
- ・申込期間は本日から2022年~~9月30日~~**10月31日**までとしますが、申込が100名に達したときは早期終了とします。
- ・「オンライン禁煙外来」の費用(税込60,500円)について、健保補助を7割(税込42,350円)、個人負担を3割(税込18,150円)とします。
- ・申込は、添付の「初回ユーザー登録ガイド」に従い、フジクラ健保の業務委託先であるメドケア(株)の専用アプリから行ってください。
- ・業務委託先はメドケア株式会社<商品名 Medically>、診察・処方等医療行為は医療法人社団 朋明会です。
- ・申込の際、個人のクレジットカード(個人負担の決済用)と保険証が必要です。
- ・申込や診療受診等に使用するスマホおよび通信費は、個人負担です。
- ・”追加診療(処方)”や”薬剤変更追加診療(処方)”等、追加や変更の費用は個人負担です。

### <添付書類>

- パンフレット Medically オンライン禁煙外来
- 「禁煙外来 | 初回ユーザー登録ガイド」

皆様は、タバコに約550円/箱を支払っていると思います。今回の個人負担額(18,150円)はタバコ(550円/箱)にすると約33箱ですから、1日に1箱を消費される方なら約1か月分のタバコ代で今回の「オンライン禁煙外来」を利用できる計算です。そして、ここで禁煙しないと6か月で約10万円(≒iPhone!?)、3年で約60万円(≒ヨーロッパ旅行!?)、10年で約200万円(≒リフォーム!?)が煙と消えてゆく計算になります。

また、すでにご存知とは思いますが…喫煙は、がんをはじめ、脳卒中や虚血性心疾患などの循環器疾患、慢性閉塞性肺疾患(COPD)や結核などの呼吸器疾患、2型糖尿病など、多くの病気と関係しており、日本人が命を落とすリスク要因であることがわかっています。

タバコは吸っている期間が長ければ長いほど、吸っている本数が多ければ多いほど、タバコ代はもちろん健康への影響が大きくなります。「もう何十年も吸っているから、今更禁煙しても無駄」。長い間タバコを吸ってきた方からはそんな声をよく耳にしますが、**禁煙するのに決して遅すぎることはありません!**

以上